

## アトリエ・龍神の家～新世紀山村居住住宅～



和歌山県龍神村（現田辺市）で進められている「新世紀山村居住モデル実験事業」の3年目の成果。当事業では、地元の大工・工務店が地域のスギ材を用い、芸術家のためのアトリエ付き住宅を建設し、芸術家に移住してもらうことで、山村地域への定住促進、芸術家への起業支援、山村地域の活性化を図る事業を展開しています。

2002年度には、具体的アトリエ付き住宅建設に向け、紀州材を活用した構法開発を行い、ムク材を使った格子状耐力壁と、スギ材のたわみ防止を図る鉄筋補強梁を開発しました。2003年度には、これらの構法を用い、地元の大工・工務店によって3棟のアトリエ付き住宅が建設され、実際に3世帯の芸術家が龍神での芸術活動を始めています。

2004年度に建設されたこの3棟のアトリエ付き住宅は、“龍神産の間伐材やスギ板を最大限に活用する”ことをテーマとしています。内外観のデザインを印象付けるバルコニーの手摺や床梁、小屋梁には間伐丸太を、構造上重要な壁や床については、合板を一切使わずスギ板を採用するなど、最大限龍神産のスギ材にこだわった住宅が実現されました。

外観は『格子状耐力壁』とバルコニーの手摺の間伐丸太が、内観は階段を取り囲むように立つ『市松状耐力壁』と天井を縦横に走る丸太の重ね梁、バイアス貼りされた天井のスギ板が印象的なデザインを形成しています。1階はアトリエゾーン、2階は居住ゾーンと設定し、1階にはアトリエと浴室・洗面所が、2階にはLDKと寝室が配されています。

当社は、2002年度の構法開発以来、継続的に当事業のお手伝いをさせて頂いており、2003、2004年度と、合わせて計6棟のアトリエ付き住宅の設計及び重点監理を行いました。

所在地 / 和歌山県田辺市龍神  
事業主体 / 新世紀山村居住モデル推進協議会  
用途 / アトリエ兼住宅  
構造・規模 / 木造・2階建て  
戸数 / 3戸  
竣工 / 2005年3月



Ichiura Housing & Planning Associates Co., Ltd